

津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



2021~2022

例会日/毎火曜日

例会場/ホテル津センターパレス 津市大門7-15

事務所/津市大門7-15

津センターパレス3F

TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/岡部 宏司

幹事/薄井 美弥

E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp

ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/



第2654回例会 2022年6月21日(火) 天候 雨

— 6月はロータリー親睦活動月間 —



例会予定

- 6月28日(火) 年度末報告・会長幹事退任挨拶
18:30~ かに料理「オホーツク」
- 7月5日(火) 会長・幹事就任挨拶
- 7月12日(火) 計画発表1
- 7月19日(火) 計画発表2

進行担当

〔堀田副SAA〕

国歌斉唱 ロータリーソング 四つのテスト

来訪者

〔岡部会長〕

ガバナー補佐 山口 久彦様
ゲストスピーカー 山本 命様
(松浦武四郎記念館館長)

出席報告

〔柳谷委員〕

6月21日 出席率 42名中 33名 78.57%
6月7日 修正出席率 42名中 42名 100.0%

ニコBOX

〔海住委員〕

山口 久彦様 今日最後のクラブ訪問でお邪魔
(ガバナー補佐) します。1年間有難うございました。
岡部 宏司君 本日はご来訪者を2名お迎えして
おります。山口久彦ガバナー補佐と
松浦武四郎記念館館長の山本命様
です。山口ガバナー補佐には後程ご
挨拶を、山本様には卓話をいただき
ます。よろしくお願いいたします。
薄井 美弥君 本日は松浦武四郎記念館館長 山本
命様をお迎えしての今年度最終卓
話です。しっかり拝聴させていただきます。
山本様どうぞよろしくお願いいたします。

会長報告

〔岡部会長〕

- ◆ 本日は、お二人のご来訪者をお迎えしております。山口久彦ガバナー補佐と松浦武四郎記念館館長 山本 命様です。ガバナー補佐にはご挨拶を戴きます。山本 命様には卓話をお願いしております。よろしくお願い申し上げます。
- ◆ 先週からお願いしておりますアンケートにつきましては、まとめまして後日報告させていただきます。

幹事報告

〔薄井幹事〕

- ★ 本日は、はま作にて18:30より新旧合同理事会開催の件
- ★ 6月28日(火) 年度末最終夜間例会オホーツクにて18:30より開催の件
- ★ 本日は、例会終了後までにアンケート提出の件



新旧合同理事会報告

令和4年6月21日(火) 場所 はま作

<議題>

- ・次年度運営委員会の件 承認
6名
- ・杉山直士会員6月末退会の件 承認
- ・7月からの例会の件 承認
通常例会に戻す
- ・ビジターフィー価格変更の件 承認
一人当たり ¥3,200
- ・新会員1名の件 承認

「三重が生んだ偉人、松浦武四郎」



松浦武四郎記念館
館長 山本 命様

松浦武四郎は、北海道に関する地理・地形学者であり、アイヌ文化研究者、もちろん優秀で勇敢な探検家、さらに優れた文筆家で絵心も一流であった。武四郎は文政元年(1818)に現在の松阪市に生まれ、13歳津藩校に入って平松楽斎に学ぶ。その後諸国を遍歴…やがて開国を迫る諸外国の日本侵略を危惧し、当時全く空白の蝦夷地に28歳から6度入って地理・地形はいうに及ばず人物や物産・風物そして習慣や宗

教とアイヌの人々の協力を得ながら詳しく調査をした。それを47歳までに、『三航蝦夷日誌』『蝦夷漫画』『石狩日誌』ほか膨大な記録書として残し、蝦夷地のどこに日本人としてのアイヌの人々何人どのような生活をして居るかを明確にし、日本の領土と主張できる証を作った。このことから、明治2年に新政府から、“開拓判官”に任ぜられ、“従5位”を受ける…アイヌの人々が使っていた言葉を生かして日本語表示の“北海道”の名づけ親、道内各地の地名の名づけ親となるが、…政府のアイヌ民族への扱いや、蝦夷地への在り方から翌年に官職と位階を返上する。その後は独自の生き方…晩年の68歳から大台ヶ原山に3年間5月に1週間ほど登山…富士山に登ったあと4回目登山の準備途中の明治21年(1888)に70歳でこの世を去った。

江戸時代はるか北方をめぐり真摯なまなざしで、**道を見つめた男がいた。**

幕末から明治維新に活躍した松浦武四郎は、生涯にわたり全国を歩き続ける。旅行家・探検家、作家、出版者、学者…たぐいまれなる知識欲と冒険心で、多芸多才ぶりを発揮したが、数々の業績の中で人びとの記憶に残り込まれているのは、「北海道の名称付け」であること。

さまざまな偏見を受け入れる広い心、疑念を持たない胆、常に先を切り拓く力…武四郎の道は未来へとつづく。

三重県松阪市が生んだ偉人
1818~1888年

松浦 武四郎

まつ たけ し ち ろ う

松浦武四郎記念館では、重要文化財1505点、三重県有形文化財223点を収蔵し、平成9年の開館以来、松浦武四郎に関する資料の収集保管、調査研究、展示公開、教育普及などの博物館活動をこなっています。展示室では2ヶ月に一度、展示資料を入れ替え、さまざまな顔をもつ武四郎の姿を紹介しています。

松浦武四郎の生涯

年	出来事	年	出来事
1818年(1歳)	2月6日、伊勢国一宮郡志村(今の松阪市小郡2区)に生まれる	1857年(40歳)	5日目の蝦夷地探検で石狩(石狩市)の高地へ渡航
1820年(13歳)	津藩の学舎守松楽斎の塾で学ぶ	1858年(41歳)	6日目の蝦夷地探検で北海道の海岸線十勝(石狩地方)まで渡航
1823年(14歳)	江戸に行き、山口嘉祥に漢学を学ぶ	1859年(42歳)	4~8日目の探検の記録を筆頭に提出し、蝦夷地の詳細な地図「アイヌ文化を記す本」などを提出。この年結婚する
1824年(17歳)	全国各地を巡る旅に出る	1860年(43歳)	1864年までの間、蝦夷地の様子をつかやすまこと大台ヶ原山を越す
1826年(19歳)	四国六十八ヶ所の探検をすべて終わる	1868年(51歳)	明治政府から「博士候補判官(判官候補)に任じられる
1828年(22歳)	長崎で出陣して平戸の千光寺などで書翰を授かる	1869年(52歳)	蝦夷地の北海道の名称や地名の元となる案を考案
1842年(25歳)	蝦夷地へ渡ろうとし、3回まで行くが蝦夷地より先から戻る	1870年(53歳)	蝦夷判官に任命、従五位に叙せられる。蝦夷地を巡視、従五位を返上する
1843年(26歳)	長崎でいいな人と文芸、ロシア南下による日本の危機を記す「蝦夷地(今の北海道)へ渡ることを決意、9年ぶりに渡航に決意	1885年(68歳)	これ以降、各地を歩き、古物や天竺神像を収集し、古物収集や天竺神像を考案する
1844年(27歳)	蝦夷地をめざして青森まで行くが、旅人への感謝の心が強く旅意	1888年(70歳)	3日目の大台ヶ原山を越す
1845年(28歳)	初めて蝦夷地に降り、太平津宮神楽を学ぶ。知床峠の先達と別れる	1889年(71歳)	2月10日、東京の神田区に於いて、持病で亡くなる。遺骨は京都府の山崎町に埋葬される
1846年(29歳)	2日目の蝦夷地探検で大台ヶ原山を調査する。翌日に江渡で解三郎三郎と一日取戻神の儀をおこなう	1899年(81歳)	遺骨は分骨され、分骨される
1848年(32歳)	3日目の蝦夷地探検で函館港や折原峠などを調査		
1850年(33歳)	1~3日目の探検成果をまとめた記録が完成		
1852年(36歳)	宮田松原(今の土佐市)の熊鷹を狩り合う		
1854年(37歳)	宇和島藩の依頼で下田藩在中の「一丁」の地位を調査		
1855年(38歳)	幕府から「蝦夷地探検判官」の命を受ける		
1856年(39歳)	4日目の蝦夷地探検で北海道の海岸線と峰を調査		

諸国を遊歴する 16~26歳

16歳で初めて旅に出て、その後は全国各地を旅し、名所旧跡を訪ね、雪山へと登る。九州から中国・インドを目指したが、領国のため断念。長崎でロシア南下の危機を知り、蝦夷地(現在の北海道)を目指することを決意する。

武四郎の旅のメモ (20歳頃)

各地の名所・旧跡をめぐり、スケッチを交えてメモしなされた。

蝦夷地の探検 28~41歳

28歳で初めて蝦夷地を探索。41歳まで6度に及ぶ詳細な調査は、アイヌ民族の協力を得て行われた。その成果は151冊の調査記録にまとめられ、紀行本や地図を出版し、蝦夷地の地理や、アイヌ文化を伝えることにも努めた。

蝦夷漫画 1858年刊
アイヌ文化の二百年 1860年刊

北海道の名付け親に 51~53歳

大久保利通の推薦により、明治維新に開拓使の判官を務める。道名、領名、郡名をアイヌ語の地名に基づいて上申し、アイヌ民族を指す古い言葉「カイ」を用い、「北のアイヌ民族が暮らす大地」という思いを込めた「北加伊道」から「北海道」の名が誕生した。

北海道の名付け親に
1869年
武四郎が考案した道名案の中に「北加伊道」の名が見える

趣味に生きた晩年 64~71歳

晩年の武四郎は、各地を歩き、古物を収集し、天竺信仰をおこなった。68歳から70歳にかけては、三重と奈良の県境にそびえる大台ヶ原山に登り、70歳で富士山に登って、71歳で旅に生きた生涯を閉じた。

一筆の遺書
(写真館外部研究大学)
全国から集められた古財で組み立てられた書一筆の遺書。東京国立近代美術館蔵、京都大学に所蔵

内蔵品目録
大台ヶ原山を越す武四郎

山口久彦ガバナー補佐様をお迎えして！
林 裕行君、伊藤 仁君、堀田智丈君、柳谷 剛君
西井健之君、飯田和博君、伊藤孝行君、山本哲司君
竹内敏明君、刀根大士君、何川 高君、川喜田久君
栗田 明君、澤田勝志君、庄司正樹君、鈴木康義君
宮崎吉史君、海住禎人君、羽根昌江君、穴山将広君
大熊将弘君、日南田隆司君、今野信太郎君

松浦武四郎記念館館長 山本命様をお迎えして！
林 裕行君、伊藤 仁君、堀田智丈君、柳谷 剛君
西井健之君、伊藤孝行君、山本哲司君、樋口直人君
竹内敏明君、何川 高君、今西孝彰君、栗田 明君
澤田勝志君、庄司正樹君、鈴木康義君、宮崎吉史君
飯田 聡君、穴山将広君、海住禎人君、羽根昌江君
大熊将弘君、今野信太郎君